

5 学校教育系施設

(1) 小学校

① 対象施設一覧

No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
1	川原小学校	岐宿	直営	S37	57	50	2,410	0	4,416
2	本山小学校	福江	直営	S38	56	50	3,101	0	6,674
3	三井楽小学校	三井楽	直営	S38	56	50	3,757	0	6,523
4	富江小学校	富江	直営	S40	54	50	4,493	0	6,538
5	大浜小学校	福江	直営	S41	53	50	1,992	0	5,433
6	玉之浦小学校	玉之浦	直営	S41	53	50	2,402	0	5,529
7	岐宿小学校	岐宿	直営	S41	53	50	2,708	0	3,981
8	盈進小学校	富江	直営	S42	52	50	2,550	0	4,038
9	山内小学校	岐宿	直営	S42	52	50	2,672	0	4,590
10	緑丘小学校	福江	直営	S45	49	50	6,811	0	13,527
11	崎山小学校	福江	直営	S46	48	50	3,103	0	7,491
12	平成小学校	玉之浦	直営	S46	48	50	2,157	0	3,833
13	嵯峨島小学校	三井楽	直営	S46	48	50	1,124	0	3,406
14	椋島小学校	福江	直営	S49	45	50	1,227	0	3,391
15	奥浦小学校	福江	直営	S51	43	50	2,743	0	4,608
16	浜窄小学校	三井楽	直営	S54	40	50	2,043	0	3,141
17	福江小学校	福江	直営	H26	5	47	7,852	0	14,675
合計							53,145	0	101,794

※1 運営形態の「指定」は指定管理者を、「直営」は市直営管理を表します。

※2 耐用年数については、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和43年3月31日大蔵省令第15号）を参考に記載したもので、使用可能期間を示すものではありません。

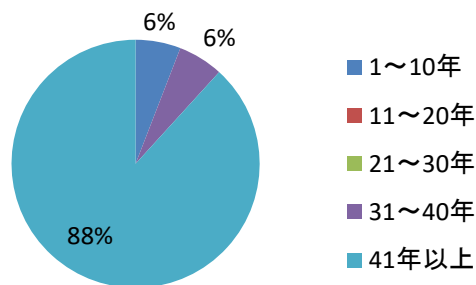
※3 収入及び収支は、平成28年度の歳入歳出決算額を記載しています。

② 各種分析結果

ア 築年数別状況

小学校17校の築年数別の内訳は、築年数1～10年のものが1校、築年数31～40年のものが1校、築年数が41年以上のものが15校となっています。

ほとんどの施設で老朽化が進み、長寿命化工事等が必要な時期を迎えています。



イ 利用状況

小学校の延べ利用者数を示したものです。なお、利用期間は平成28年4月から平成29年3月までの1年間です。

No.	施設名	利用者数(人)	No.	施設名	利用者数(人)
1	川原小学校	9,843	10	緑丘小学校	103,255
2	本山小学校	28,178	11	崎山小学校	14,282
3	三井楽小学校	18,528	12	平成小学校	3,667
4	富江小学校	33,003	13	嵯峨島小学校	2,509
5	大浜小学校	8,299	14	椋島小学校	579
6	玉之浦小学校	5,404	15	奥浦小学校	10,036
7	岐宿小学校	11,773	16	浜窄小学校	3,474
8	盈進小学校	9,071	17	福江小学校	96,693
9	山内小学校	12,159			

※1 利用者数は、平成28年5月1日現在の児童数及び教職員数を基に次の計算式により推計した数字です。

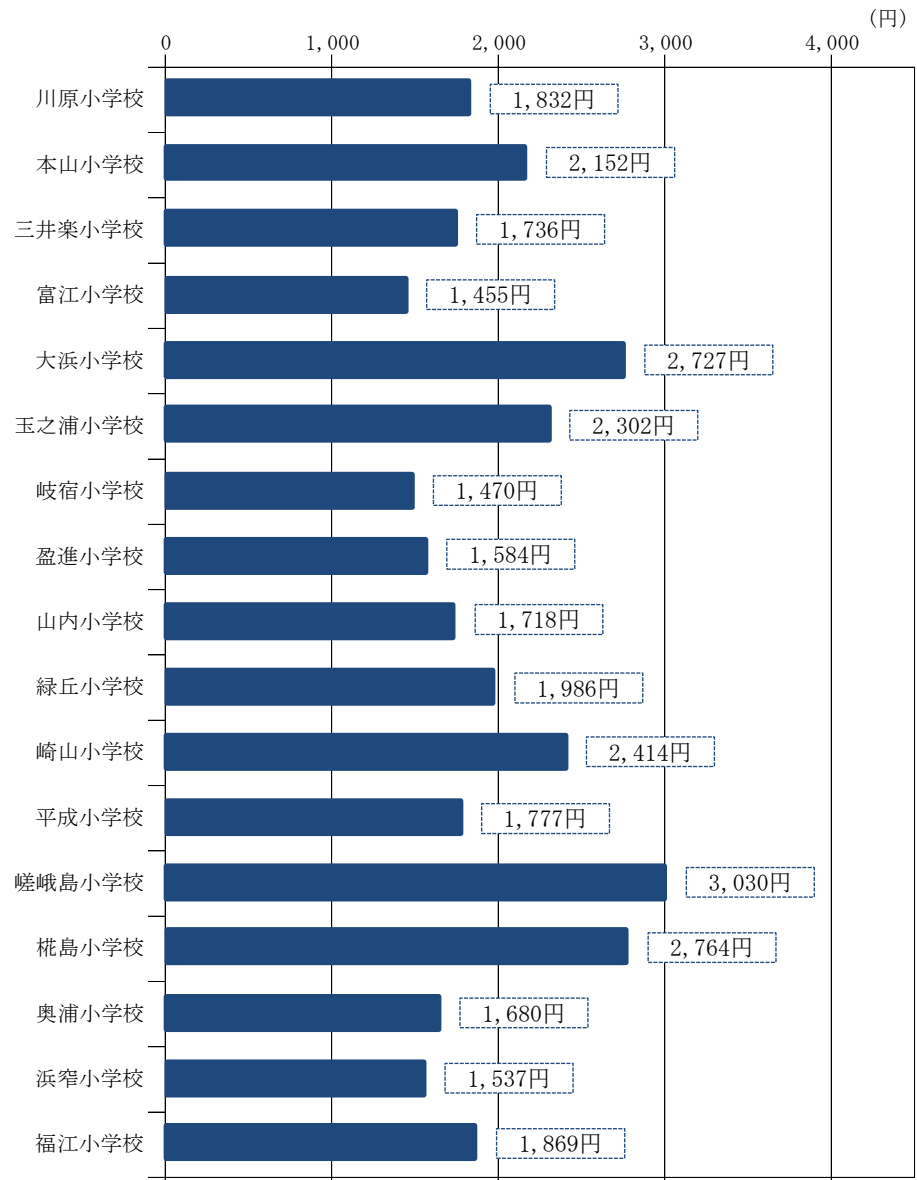
(児童生徒数 + 教職員数) × 193日

◆「193日」は、平成28年度の学校営業日の日数です。

※2 「椋島小学校」は、平成29年4月1日から休校となっています。

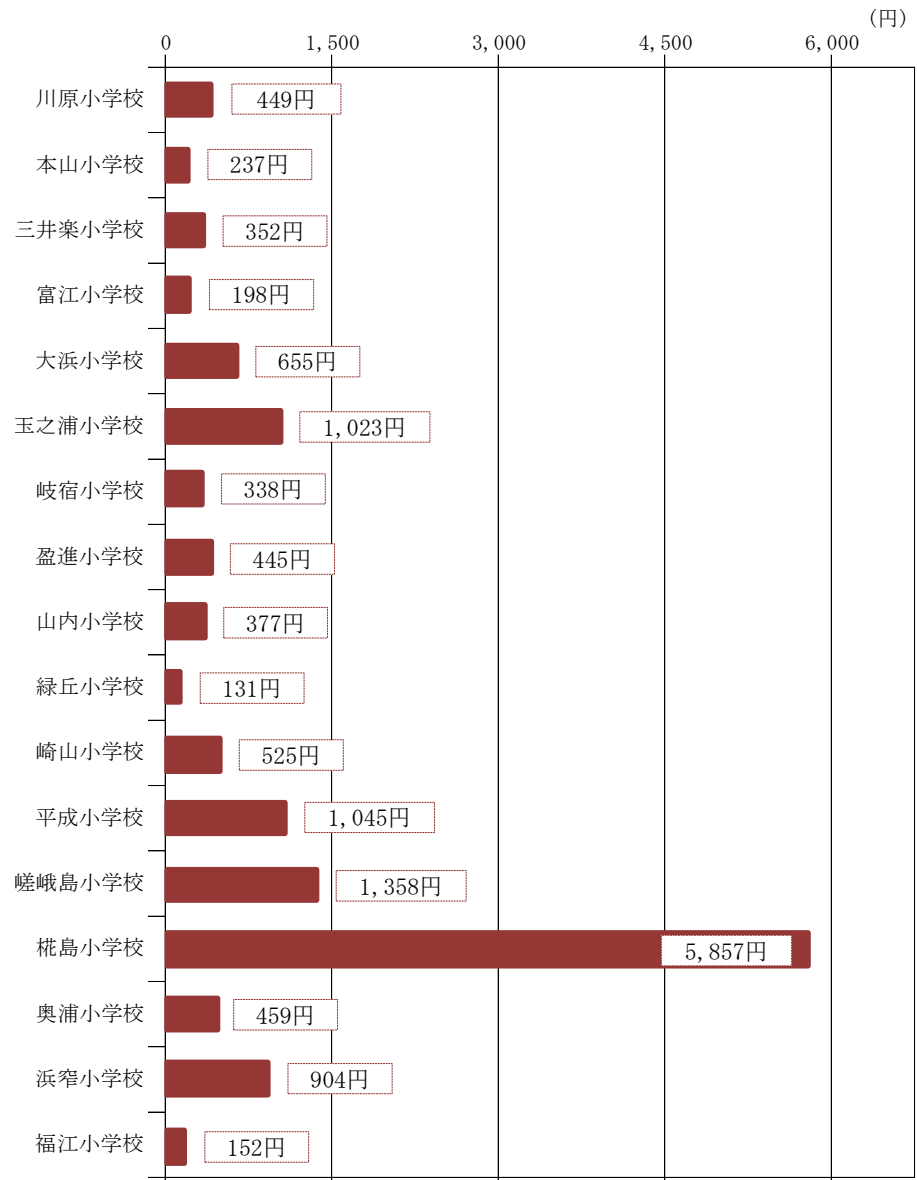
ウ 1㎡当たりの運営コスト状況

管理運営経費と総延床面積から1㎡当たりのコストを比較したものです。



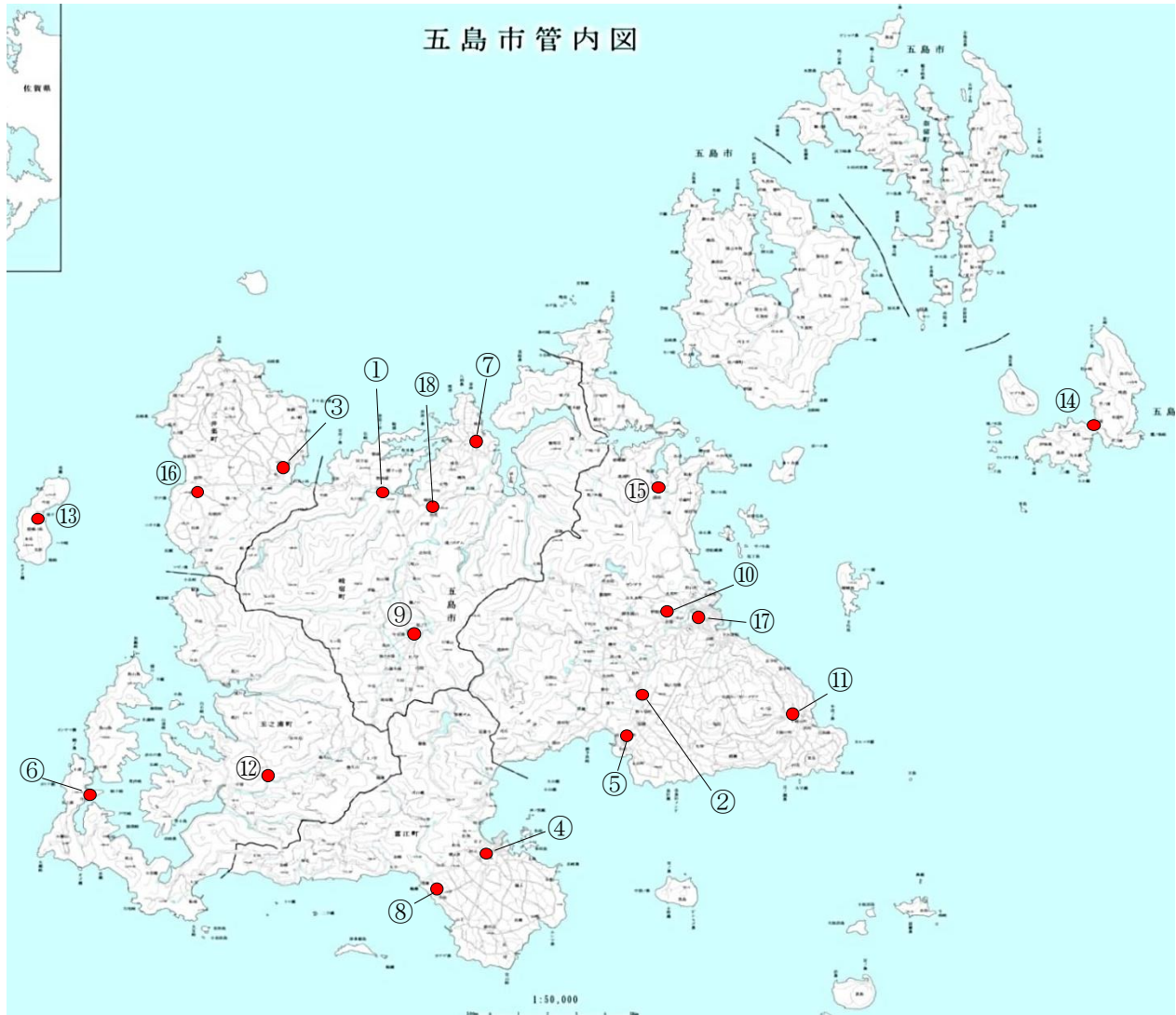
エ 利用者1人当たりの運営コスト状況

管理運営経費と利用者数から1人当たりのコストを比較したものです。



オ 施設の配置状況

対象施設の配置状況を示しています。



No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
①	川原小学校	⑦	岐宿小学校	⑬	嵯峨島小学校
②	本山小学校	⑧	盈進小学校	⑭	枕島小学校
③	三井楽小学校	⑨	山内小学校	⑮	奥浦小学校
④	富江小学校	⑩	緑丘小学校	⑯	浜窄小学校
⑤	大浜小学校	⑪	崎山小学校	⑰	福江小学校
⑥	玉之浦小学校	⑫	平成小学校		

③ 施設について

ア 施設の役割

小学校は児童などが1日の大半を過ごす学習と生活の場であるとともに、地震などの災害が発生した時には地域住民の応急避難場所にもなります。そのため学校施設の安全性の確保は他の市の施設と比べても特に重要と考えており、これまでも年次的に施設の耐震化を進めているところです。

イ 現状と課題

小学校施設の耐震化率は、平成28年4月1日現在で77.8%となっており、現在工事を行っている緑丘小学校の改築工事（平成27年度～令和元年度）が終了すれば、小学校の施設の躯体部分の耐震化工事がすべて完了します。今後は引き続き非構造部材の耐震化やその他の施設の長寿命化に取り組んでいきます。

また、本市も少子化により児童が減少していることから、これからの学校の統廃合や施設の再編が課題となっています。

ウ 今後の施設の考え方

少子化により児童数が特に減少している「極小規模校」については、できるだけ早い時期に学校の統廃合を行うよう協議、検討を進めます。

また、引き続き使用する施設については、施設の建替えの周期を建築後60年から80年と設定しています。それまでの間は屋上防水や外壁補修を行いながら中間年で新築時の水準となるような大規模改修等を行い、建替周期まで使用することを目標としてライフサイクルコストの低減を図ります。

なお、学校の統廃合等により使用しなくなった施設については、売却等を進めることとし、売却等ができない施設については、周辺住民への影響が大きい施設から順次解体を行います。

④ 適正配置の検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ、すべての施設の適正配置の時期を第1期から第4期までに区分します。

また、第1期の対象施設については「現状維持」「適正化」「複合化」「集約化」「民活化」「廃止」「譲渡」といった方向性を検討し、より具体的な適正配置の実施時期、方法を検討します。

第1期 (H30～R8)	第2期 (R9～R18)	第3期 (R19～R28)	第4期 (R29～R38)
三井楽小学校 緑丘小学校	川原小学校 本山小学校 富江小学校 大浜小学校 玉之浦小学校 岐宿小学校 盈進小学校 山内小学校 崎山小学校 平成小学校 嵯峨島小学校 椏島小学校	奥浦小学校 浜窄小学校	

※第1期の計画期間は、五島市公共施設等総合管理計画の期間と合わせるため、9年間としています。

No.	施設名	方向性	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	三井楽小学校	集約化		集約化	改修						
			説明	平成31年度（令和元年度）に統廃合により浜窄小学校を集約化します。							
2	緑丘小学校	現状維持		更新	更新						
			説明	耐震性能に問題があった校舎については解体し、現状に応じた規模で改築を行います。							

※1 第2期以降に施設名がある施設は、第2期以降の個別計画の策定までにその方向性を検討します。

※2 「富江小学校」は、第4期以降（令和55年度頃を目途）に児童数に応じた改築を実施する予定です。

◆分類用語の定義◆

- ① 現状維持 … 計画的に予防保全することで長寿命化を図り、適切な時期に維持更新を行う施設
- ② 適正化 … 将来、需要の増加又は減少が見込まれることから更新時に規模の拡大又は縮小を行う施設
- ③ 複合化 … 別々の用途の施設を一つの建築物内に集める複合化を行う施設
- ④ 集約化 … 同一用途の施設を一つの建築物内に集める集約化を行う施設
- ⑤ 民活化 … 民間事業者等資金やノウハウを活用し、施設の建替費用の圧縮や公共施設サービスの質の向上を図る施設
- ⑥ 廃止 … 用途廃止等により遊休資産となっている施設のうち、老朽化が著しく大規模改修を要するため解体する施設
他の施設との集約化や民間施設の活用により必要性が失われ、解体する施設
- ⑦ 譲渡 … 遊休資産となっている施設のうち、比較的新しく安全性に問題がないため売却又は譲渡をする施設
地域や民間事業者が独自に運営を行っているものや民間で運営可能と見込まれるため、売却又は譲渡をする施設

(2) 中学校

① 対象施設一覧

No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
1	栴島中学校	福江	直営	S41	53	50	1,599	0	681
2	富江中学校	富江	直営	S46	48	50	7,535	0	10,212
3	三井楽中学校	三井楽	直営	S46	48	50	4,787	0	5,561
4	嵯峨島中学校	三井楽	直営	S47	47	50	1,101	0	1,487
5	福江中学校	福江	直営	S48	46	50	8,093	0	19,011
6	岐宿中学校	岐宿	直営	S52	42	50	5,672	0	6,305
7	崎山中学校	福江	直営	S53	41	50	2,643	0	15,016
8	翁頭中学校	福江	直営	S53	41	50	3,058	0	6,790
9	奥浦中学校	福江	直営	S54	40	50	2,570	0	5,506
10	久賀小中学校	福江	直営	S58	36	50	2,369	0	7,884
11	玉之浦中学校	玉之浦	直営	H2	29	50	2,880	0	5,013
12	奈留小中学校	奈留	直営	H23	8	47	6,733	0	9,742
合計							49,040	0	93,208

※1 運営形態の「指定」は指定管理者を、「直営」は市直営管理を表します。

※2 耐用年数については、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和43年3月31日大蔵省令第15号）を参考に記載したもので、使用可能期間を示すものではありません。

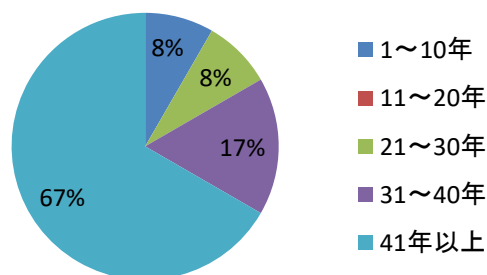
※3 収入及び収支は、平成28年度の歳入歳出決算額を記載しています。

② 各種分析結果

ア 築年数別状況

中学校12校（小中学校を含む。）の築年数別の内訳は、築年数1～10年のものが1校、築年数21～30年が1校、築年数31～40年が2校、築年数が41年以上のものが8校という結果になっています。

中学校についても、全体的に施設の老朽化が進んでおり、ほとんどの施設で長寿命化工事等が必要な時期を迎えています。



イ 利用状況

中学校の延べ利用者数を示したものです。なお、利用期間は平成28年4月から平成29年3月までの1年間です。

No.	施設名	利用者数 (人)	No.	施設名	利用者数 (人)
1	椛島中学校	0	7	崎山中学校	8,878
2	富江中学校	21,037	8	翁頭中学校	16,984
3	三井楽中学校	11,966	9	奥浦中学校	7,527
4	嵯峨島中学校	1,351	10	久賀小中学校	5,211
5	福江中学校	97,465	11	玉之浦中学校	6,562
6	岐宿中学校	20,844	12	奈留小中学校	16,791

※1 利用者数は、平成28年5月1日現在の児童数及び教職員数を基に次の計算式により推計した数字です。

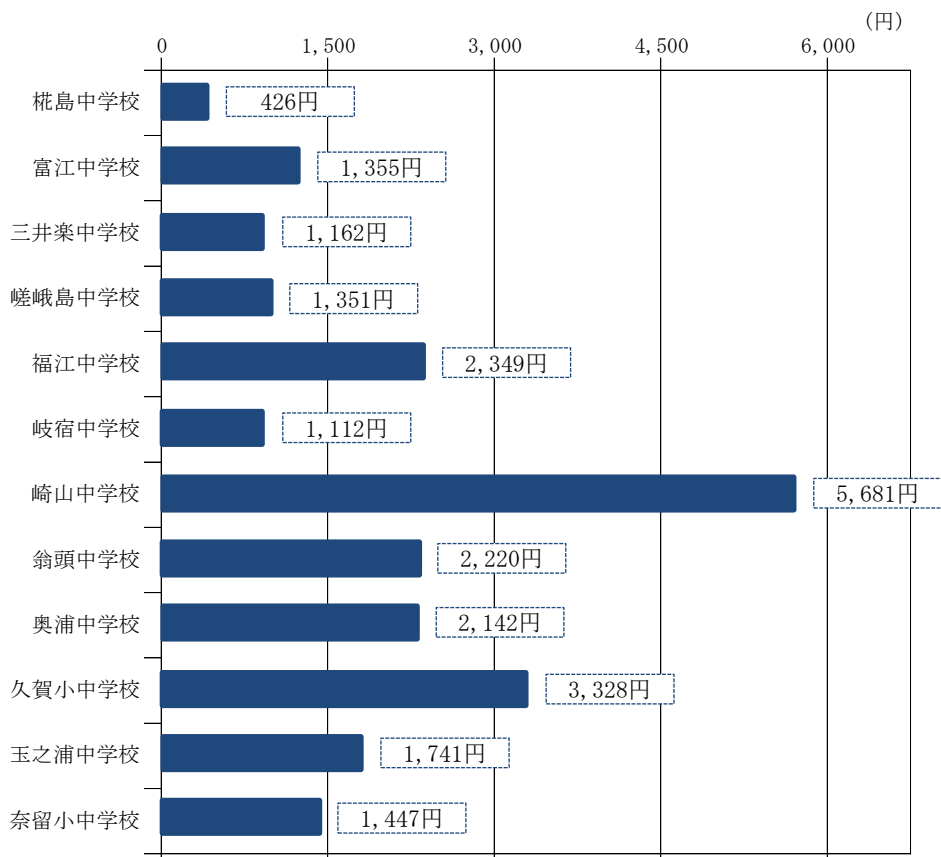
(児童生徒数 + 教職員数) × 193日

◆「193日」は、平成28年度の学校営業日の日数です。

※2 「椛島中学校」は、平成24年4月1日から休校となっています。

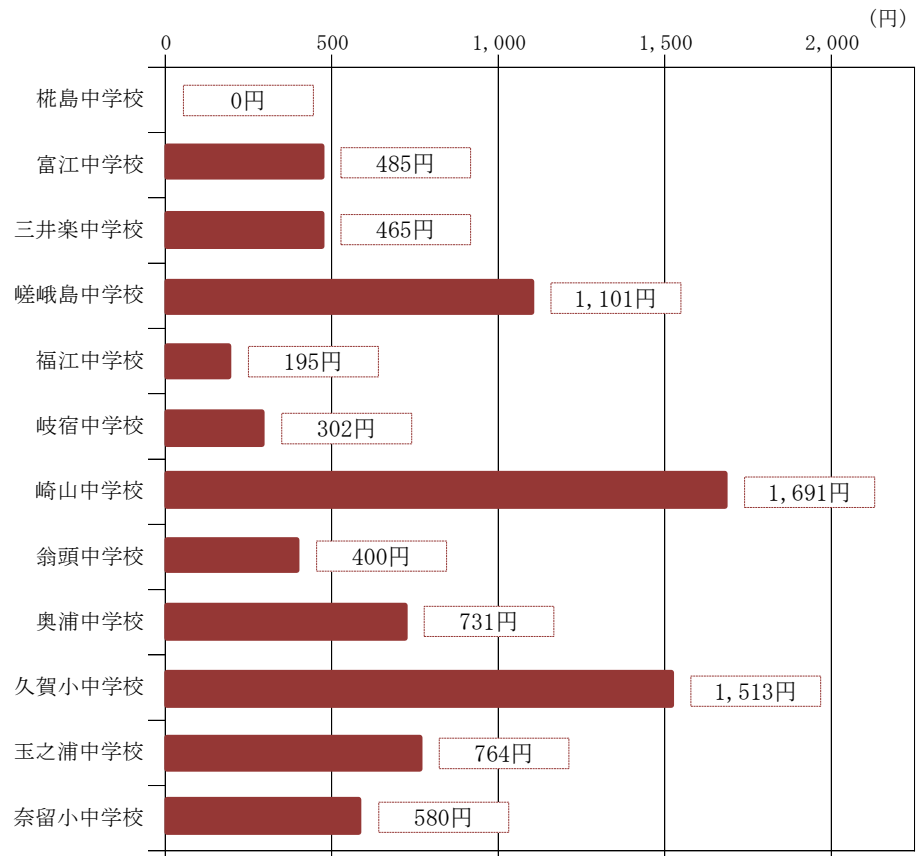
ウ 1㎡当たりの運営コスト状況

管理運営経費と総延床面積から1㎡当たりのコストを比較したものです。



エ 利用者1人当たりの運営コスト状況

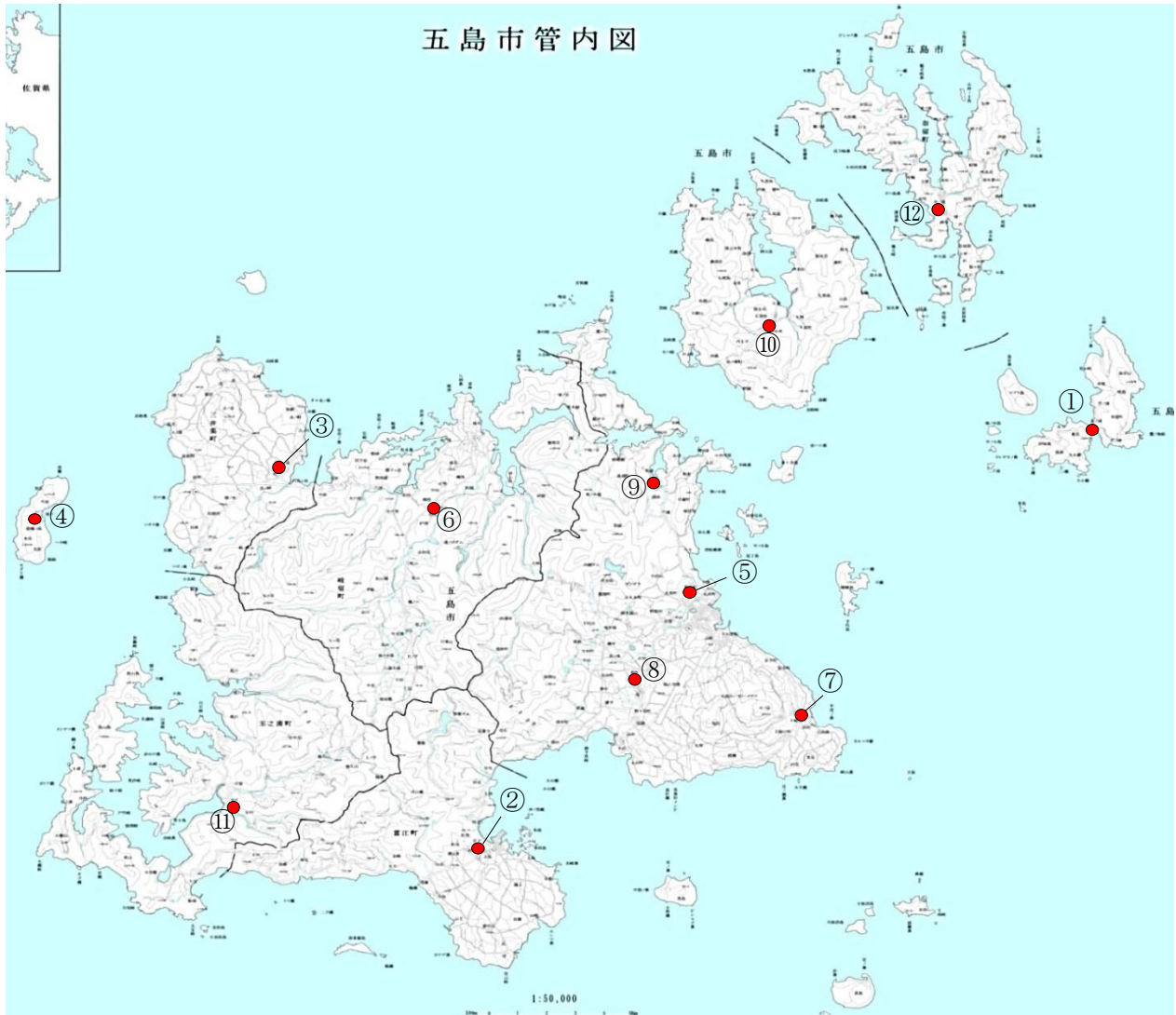
管理運営経費と利用者数から1人当たりのコストを比較したものです。



※ 「梶島中学校」は、平成24年4月1日から休校となっているため、平成28年度は経費が発生しておりません。

オ 施設の配置状況

対象施設の配置状況を示しています。



No.	施設名	No.	施設名
①	栴島中学校	⑦	崎山中学校
②	富江中学校	⑧	翁頭中学校
③	三井楽中学校	⑨	奥浦中学校
④	嵯峨島中学校	⑩	久賀小中学校
⑤	福江中学校	⑪	玉之浦中学校
⑥	岐宿中学校	⑫	奈留小中学校

③ 施設について

ア 施設の役割

中学校についても小学校と同様に生徒などが1日の大半を過ごす学習と生活の場であり、また、地震などの災害が発生した時には地域住民にとっても応急避難場所となる施設です。そのため、中学校の施設の安全性の確保についても非常に重要性が高く、施設の耐震化を含め有事の場合の備えを進める必要があります。

イ 現状と課題

中学校施設の耐震化率は平成28年4月1日現在で92.5%でしたが、平成29年度に富江中学校の耐震補強工事が終了したことによって、すべての中学校について躯体部分の耐震化が完了しています。今後は引き続き非構造部材の耐震化やその他の施設の長寿命化に取り組んでいきます。

また、中学校においても少子化による生徒数の減少が進んでおり、これに伴う学校の統廃合や施設の再編は、小学校と同様、大きな課題となっています。

ウ 今後の施設の考え方

小学校と同様に生徒数が特に減少している「極小規模校」については、今後できるだけ早い時期に保護者や地域住民と今後の学校のあり方について統廃合も含めた協議を行う必要があります。

また、引き続き使用する施設については、施設の建替えの周期を建築後60年後から80年後と設定しています。それまでの間は屋上防水や外壁補修を行いながら中間年で新築時の水準となるような大規模改修等を行い、建替周期まで使用することを目標としてライフサイクルコストの低減を図ります。

なお、学校の統廃合等により使用しなくなった施設については、売却等の手続きを進めることとし、売却等ができない施設については、周辺住民への影響が大きい施設から順次解体を行います。

④ 適正配置の検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ、すべての施設の適正配置の時期を第1期から第4期までに区分します。

また、第1期の対象施設については「現状維持」「適正化」「複合化」「集約化」「民活化」「廃止」「譲渡」といった方向性を検討し、より具体的な適正配置の実施時期、方法を検討します。

第1期 (H30～R8)	第2期 (R9～R18)	第3期 (R19～R28)	第4期 (R29～R38)
	椛島中学校 三井楽中学校 福江中学校	富江中学校 嵯峨島中学校 岐宿中学校 崎山中学校 翁頭中学校 奥浦中学校 久賀小中学校 玉之浦中学校 奈留小中学校	

※第1期の計画期間は、五島市公共施設等総合管理計画の期間と合わせるため、9年間としています。

※第2期以降に施設名がある施設は、第2期以降の個別計画の策定までにその方向性を検討します。

(3) 給食センター等

① 対象施設一覧

No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
1	栴島地区学校調理場	福江	直営	S59	35	50	95	0	5,502
2	久賀島共同調理場	福江	直営	S62	32	50	132	0	11,596
3	福江学校給食センター	福江	直営	H3	28	50	1,746	0	142,693
4	三井楽学校給食センター	三井楽	直営	H14	17	50	555	0	42,418
5	富江学校給食センター	富江	直営	H17	14	50	761	0	47,404
6	奈留給食センター	奈留	直営	H23	8	50	242	0	22,920
合計							3,531	0	272,533

※1 運営形態の「指定」は指定管理者を、「直営」は市直営管理を表します。

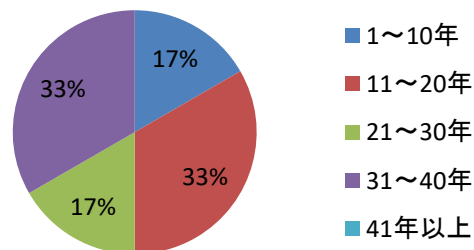
※2 耐用年数については、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和43年3月31日大蔵省令第15号）を参考に記載したもので、使用可能期間を示すものではありません。

※3 収入及び収支は、平成28年度の歳入歳出決算額を記載しています。

② 各種分析結果

ア 築年数別状況

給食センター6棟の築年数別の内訳は、築年数が1～10年が1棟、11～20年が2棟、21～30年が1棟、31～40年が1棟となっています。学校教育系施設の中では比較的新しい施設が多い区分になりますが、中には築後30年以上のものもあるため大規模改修の検討が必要です。



イ 利用状況

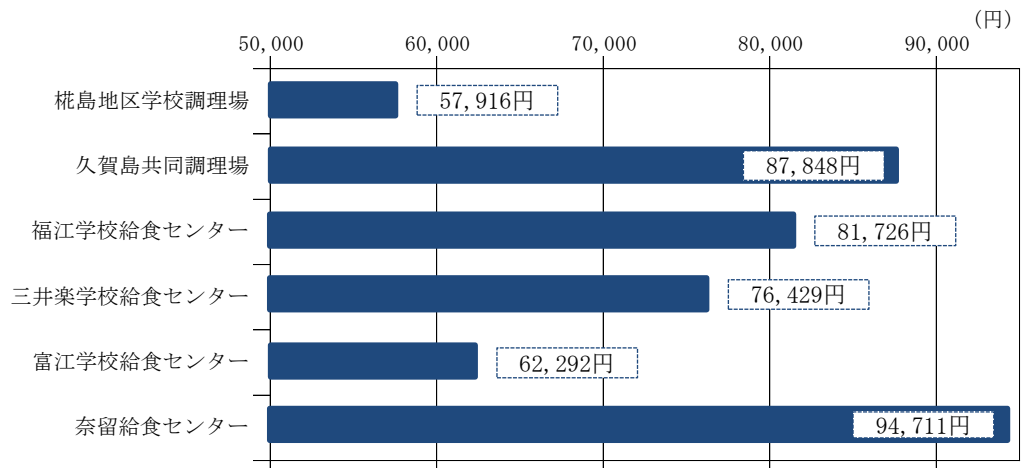
給食センター等の延べ利用者数を示したものです。なお、利用期間は平成28年4月から平成29年3月までの1年間です。

No.	施設名	利用者数 (人)	No.	施設名	利用者数 (人)
1	栴島地区学校調理場	680	4	三井楽学校給食センター	38,716
2	久賀島共同調理場	5,788	5	富江学校給食センター	78,642
3	福江学校給食センター	391,975	6	奈留給食センター	17,522

※ 「栴島地区学校調理場」は、平成29年4月1日から栴島小学校が休校となって以降使用していません。

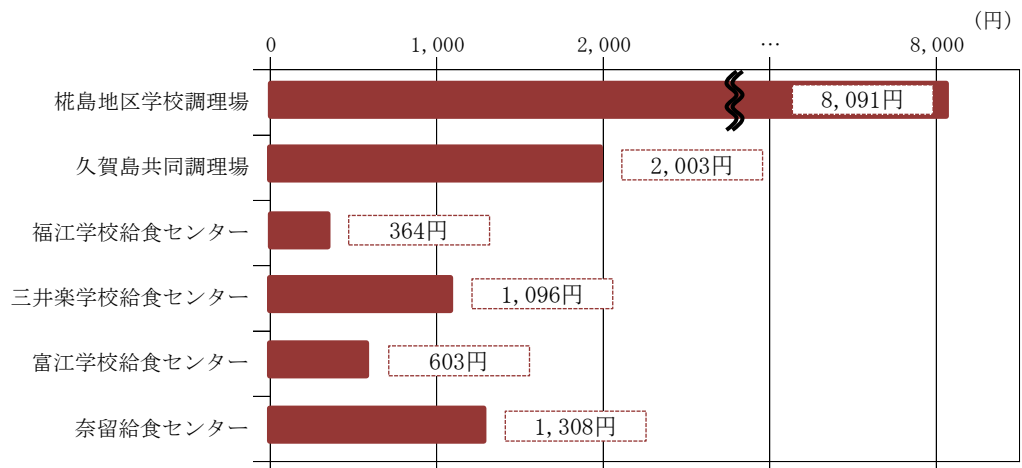
ウ 1㎡当たりの運営コスト状況

管理運営経費と総延床面積から1㎡当たりのコストを比較したものです。



エ 利用者1人当たりの運営コスト状況

管理運営経費と利用者数から1人当たりのコストを比較したものです。



オ 施設の配置状況

対象施設の配置状況を示しています。



No.	施設名	No.	施設名
①	栴島地区学校調理場	④	三井楽学校給食センター
②	久賀島共同調理場	⑤	富江学校給食センター
③	福江学校給食センター	⑥	奈留給食センター

③ 施設について

ア 施設の役割

市内には学校給食の調理施設が福江学校給食センターをはじめ6施設あり、市内の全小中学校全27校のすべてに1日約3,070食の学校給食を供給しています。

給食センター等では、学校給食の調理はもちろん、給食に利用した食器などの洗浄までを行っており、五島市では施設の運営を五島市学校給食会へ委託しています。

イ 現状と課題

三井楽学校給食センター、富江学校給食センター、奈留給食センターについては、比較的新しい施設ですが、一番多くの学校給食を調理している福江学校給食センターについては、築後30年以上が経過し老朽化が進んでおり、施設の維持のために毎年、多額の修繕費等を要しています。

ウ 今後の施設の考え方

今後当分の間は、現在の施設を利用することになりますが、学校の統廃合や施設の老朽化の状況を見ながら近隣施設との統廃合も検討していきます。

特に福江学校給食センターについては、調理する食数の関係上、他の施設ではこの施設の食数を補うことができません。そのため、この施設は市内で学校給食を提供する限り使用し続ける必要がある施設であり、今後も他の施設よりも優先して修繕を行う必要があります。なお、久賀島共同調理場については、令和2年度から副菜の提供を福江学校給食センターから配送する方法に変更するため、一部の業務のみを現施設で行う予定となっています。

三井楽学校給食センター及び富江学校給食センターについては、統廃合による学校数の減少や、児童生徒数の減少により調理する食数が減少した場合には、他の学校給食施設から配送する方法に切り替えることを検討します。なお、この場合にはこれらの施設は売却を検討し、売却ができない場合には速やかに解体することとします。

柵島地区学校調理場及び奈留給食センターについては、2次離島地域であることから福江島から配送する方法に変更することができません。そのため今後、仮に調理する食数が減少したとしても施設の規模の適正化を図りながら、現在地において施設の更新を行う必要があります。

④ 適正配置の検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ、すべての施設の適正配置の時期を第1期から第4期までに区分します。

また、第1期の対象施設については「現状維持」「適正化」「複合化」「集約化」「民活化」「廃止」「譲渡」といった方向性を検討し、より具体的な適正配置の実施時期、方法を検討します。

第1期 (H30～R8)	第2期 (R9～R18)	第3期 (R19～R28)	第4期 (R29～R38)
	久賀島共同調理場	柵島地区学校調理場	福江学校給食センター 三井楽学校給食センター 富江学校給食センター 奈留給食センター

※第1期の計画期間は、五島市公共施設等総合管理計画の期間と合わせるため、9年間としています。

※第2期以降に施設名がある施設は、第2期以降の個別計画の策定までにその方向性を検討します。

(4) 教職員住宅

① 対象施設一覧

No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積(m ²)	収入(千円)	支出(千円)
1	富江教職員住宅(狩立1)	富江	直営	S35	59	24	71	0	0
2	教職員住宅 (奈小009・奈中008)	奈留	直営	S42	52	45	258	184	0
3	玉之浦町教職員住宅(深浦)	玉之浦	直営	S43	51	45	66	82	0
4	玉之浦町教職員住宅(中須)	玉之浦	直営	S44	50	45	106	0	0
5	嵯峨島小学校教職員住宅	三井楽	直営	S45	49	45	98	0	0
6	三井楽小学校校長住宅	三井楽	直営	S46	48	24	82	92	0
7	三井楽中学校校長住宅	三井楽	直営	S46	48	24	82	0	30
8	教職員住宅(奈中011)	奈留	直営	S46	48	24	60	74	12
9	教職員住宅(奈小010)	奈留	直営	S47	47	24	60	76	0
10	富江教職員住宅(狩立6)	富江	直営	S48	46	24	62	76	0
11	教職員住宅 (奈中013・奈小011)	奈留	直営	S48	46	24	120	82	0
12	久賀島教員宿舎(蔵)	福江	直営	S49	45	24	110	68	0
13	富江教職員住宅(鳩林1~4)	富江	直営	S49	45	24	250	228	0
14	川原小学校教職員住宅(7号)	岐宿	直営	S49	45	24	60	73	0
15	黄島教職員住宅(校長教頭)	福江	直営	S50	44	24	110	60	0
16	嵯峨島小中学校校長住宅	三井楽	直営	S50	44	24	84	91	173
17	嵯峨島中学校教頭住宅	三井楽	直営	S50	44	24	67	77	156
18	教職員住宅(奈中014)	奈留	直営	S50	44	24	60	73	0
19	久賀島教職員宿舎(教頭住宅)	福江	直営	S51	43	24	55	74	0
20	久賀教職員住宅(校長)	福江	直営	S51	43	24	55	74	0
21	富江教職員住宅(月見6~8)	富江	直営	S51	43	24	183	230	0
22	岐宿小学校教職員住宅(7号)	岐宿	直営	S51	43	24	65	0	0
23	山内小学校教職員住宅(9号)	岐宿	直営	S51	43	24	65	0	0
24	岳小学校校長住宅	三井楽	直営	S51	43	24	83	107	0
25	浜窄小学校校長住宅	三井楽	直営	S51	43	24	85	109	73
26	柁島地区教職員住宅(校長教頭)	福江	直営	S52	42	24	122	158	0

No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
27	奥浦中学校教職員住宅 (校長)	福江	直営	S52	42	24	61	0	0
28	嵯峨島小学校教頭住宅	三井楽	直営	S52	42	24	62	79	220
29	嵯峨島小学校教職員住宅 (北側)	三井楽	直営	S52	42	24	62	77	173
30	教職員住宅 (船小012)	奈留	直営	S52	42	24	60	80	0
31	久賀地区教職員住宅 (校長教頭)	福江	直営	S53	41	24	122	158	54
32	岐宿中学校教職員住宅 (10号・11号)	岐宿	直営	S53	41	24	130	90	0
33	岐宿中学校教職員住宅 (12号・15号)	岐宿	直営	S53	41	24	132	0	0
34	三井楽小学校教頭住宅	三井楽	直営	S53	41	24	66	86	0
35	三井楽中学校教職員住宅	三井楽	直営	S53	41	24	132	180	389
36	浜窄小学校教頭住宅	三井楽	直営	S53	41	24	66	85	8
37	崎山中学校教職員住宅 (校長教頭)	福江	直営	S54	40	24	122	96	216
38	崎山小学校教職員宿舍 (校長)	福江	直営	S54	40	24	61	0	0
39	黄島教職員宿舍 (小中学校)	福江	直営	S55	39	24	197	49	0
40	岐宿中学校教職員住宅 (16号・17号)	岐宿	直営	S55	39	24	132	182	0
41	教職員住宅 (奈小015)	奈留	直営	S55	39	45	244	350	476
42	枕島教職員宿舍 (本窯)	福江	直営	S56	38	50	294	310	46
43	久賀島教職員宿舍	福江	直営	S56	38	50	294	206	175
44	岳小学校教頭住宅	三井楽	直営	S56	38	24	66	96	0
45	福江教職員宿舍 (12戸建)	福江	直営	S57	37	50	443	518	346
46	富江教職員住宅 (天保1)	富江	直営	S57	37	24	92	0	0
47	教職員住宅 (奈小016・奈中019)	奈留	直営	S57	37	45	244	326	407
48	教職員住宅 (船小017)	奈留	直営	S57	37	24	81	110	0
49	岐宿小学校教職員住宅 (9号)	岐宿	直営	S58	36	24	97	132	0
50	岐宿中学校教職員住宅 (19号)	岐宿	直営	S58	36	24	97	133	0
51	川原小学校教職員住宅 (9号)	岐宿	直営	S58	36	24	97	132	18
52	山内小学校教職員住宅 (12号)	岐宿	直営	S58	36	24	97	133	187
53	嵯峨島中学校教職員住宅	三井楽	直営	S58	36	24	61	83	0
54	奈留小学校校長住宅 (奈小018)	奈留	直営	S58	36	24	100	96	249

No.	施設名	地区	運営 形態	建築 年度	経過 年数	耐用 年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
55	へき地教員住宅 (奈小017、奈中020)	奈留	直営	S58	36	45	244	84	0
56	岐宿小学校教職員住宅(10号)	岐宿	直営	S59	35	24	68	98	0
57	奈留中学校校長住宅(奈中021)	奈留	直営	S59	35	24	100	96	0
58	崎山小学校教職員住宅(教頭)	福江	直営	S60	34	24	67	76	147
59	三井楽小学校教職員住宅	三井楽	直営	S60	34	24	134	190	410
60	本山教職員宿舎(校長教頭)	福江	直営	S61	33	24	122	96	34
61	大浜教職員宿舎(校長)	福江	直営	S61	33	24	61	96	11
62	栂島教職員住宅(教員校長教頭)	福江	直営	S61	33	50	202	324	0
63	大浜教職員宿舎(教頭)	福江	直営	S61	33	24	61	96	0
64	本山教職員宿舎(翁中教頭)	福江	直営	S62	32	24	61	0	7
65	奥浦小学校教員住宅(校長)	福江	直営	S62	32	24	61	98	0
66	奥浦教職員住宅(教頭)	福江	直営	S63	31	24	122	192	0
67	本山教職員宿舎(翁中校長)	福江	直営	S63	31	24	61	96	155
68	玉之浦町教職員住宅	玉之浦	直営	S63	31	24	67	112	0
69	蕨中学校教職員宿舎(校長)	福江	直営	H2	29	24	61	102	0
70	黄島中学校教職員宿舎(教頭)	福江	直営	H2	29	24	61	89	0
71	戸岐小学校教員住宅(教頭)	福江	直営	H3	28	24	61	106	0
72	へき地教員宿舎(奈小021)	奈留	直営	H3	28	50	160	289	277
73	福江中学校教員宿舎	福江	直営	H4	27	24	61	106	0
74	緑丘小学校教員宿舎	福江	直営	H5	26	24	63	0	0
75	福江小学校教員宿舎(校長)	福江	直営	H5	26	24	63	0	0
76	玉之浦中学校教職員住宅	玉之浦	直営	H5	26	24	67	116	15
77	嵯峨島中学校教職員住宅 (海岸側)	三井楽	直営	H5	26	24	198	284	468
78	玉之浦町教職員校長住宅	玉之浦	直営	H7	24	24	77	0	0
79	教職員住宅岐中22号 ・23号岐小15号	岐宿	直営	H12	19	24	240	432	144
80	富江小・富江中校長住宅	富江	直営	H15	16	24	162	0	0
81	富江教職員宿舎(小学校教頭住宅)	富江	直営	H17	14	24	80	144	39
82	富江教職員宿舎(中学校教頭住宅)	富江	直営	H17	14	24	80	144	95

No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
83	嵯峨島小学校教職員住宅 (2015建設分)	三井楽	直営	H27	4	24	212	470	0
合計							9,308	9,811	5,210

※1 運営形態の「指定」は指定管理者を、「直営」は市直営管理を表します。

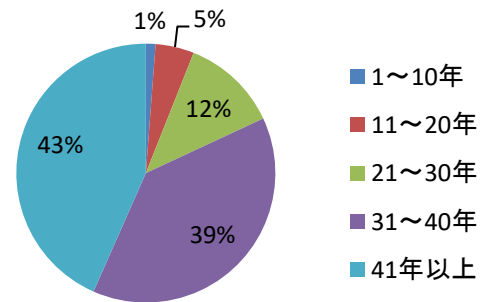
※2 耐用年数については、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和43年3月31日大蔵省令第15号）を参考に記載したもので、使用可能期間を示すものではありません。

※3 収入及び収支は、平成28年度の歳入歳出決算額を記載しています。

② 各種分析結果

ア 築年数別状況

教職員住宅83棟の築年数別の内訳は、築年数が41年以上のものが30棟で全体の43%、31～40年が35棟で39%であり、31年以上の建物が約8割を占めています。教職員住宅の多くは民間の賃貸住宅が少なかった時代に、教職員の住まいの確保のために建設されており、時間の経過とともに老朽化した施設が多くなっています。



イ 利用状況

教職員住宅の延べ利用者数を示したものです。なお、利用期間は平成28年4月から平成29年3月までの1年間です。

No.	施設名	利用者数 (人)	No.	施設名	利用者数 (人)
1	富江教職員住宅（狩立1）	0	26	栴島地区教職員住宅（校長教頭）	730
2	教職員住宅 （奈小009・奈中008）	1,095	27	奥浦中学校教職員住宅（校長）	0
3	玉之浦町教職員住宅（深浦）	365	28	嵯峨島小学校教頭住宅	365
4	玉之浦町教職員住宅（中須）	0	29	嵯峨島小学校教職員住宅（北側）	365
5	嵯峨島小学校教職員住宅	0	30	教職員住宅（船小012）	365
6	三井楽小学校校長住宅	365	31	久賀地区教職員住宅（校長教頭）	730
7	三井楽中学校校長住宅	0	32	岐宿中学校教職員住宅 （10号・11号）	365
8	教職員住宅（奈中011）	365	33	岐宿中学校教職員住宅 （12号・15号）	0
9	教職員住宅（奈小010）	365	34	三井楽小学校教頭住宅	365
10	富江教職員住宅（狩立6）	365	35	三井楽中学校教職員住宅	730
11	教職員住宅 （奈中013・奈小011）	730	36	浜窄小学校教頭住宅	365
12	久賀島教員宿舎（蕨）	365	37	崎山中学校教職員住宅（校長教頭）	365
13	富江教職員住宅（鳩林1～4）	1,095	38	崎山小学校職員宿舎（校長）	0
14	川原小学校教職員住宅（7号）	365	39	黄島教職員宿舎（小中学校）	365
15	黄島教職員住宅（校長教頭）	365	40	岐宿中学校教職員住宅 （16号・17号）	730
16	嵯峨島小中学校校長住宅	365	41	教職員住宅（奈小015）	1,460
17	嵯峨島中学校教頭住宅	365	42	栴島教職員宿舎（本窯）	2,190
18	教職員住宅（奈中014）	365	43	久賀島教職員宿舎	1,460
19	久賀島教職員宿舎（教頭住宅）	365	44	岳小学校教頭住宅	365
20	久賀教職員住宅（校長）	365	45	福江教職員宿舎（12戸建）	3,285
21	富江教職員住宅（月見6～8）	1,095	46	富江教職員住宅（天保1）	0
22	岐宿小学校教職員住宅（7号）	0	47	教職員住宅 （奈小016・奈中019）	1,460
23	山内小学校教職員住宅（9号）	0	48	教職員住宅（船小017）	365
24	岳小学校校長住宅	365	49	岐宿小学校教職員住宅（9号）	365
25	浜窄小学校校長住宅	365	50	岐宿中学校教職員住宅（19号）	365

No.	施設名	利用者数 (人)	No.	施設名	利用者数 (人)
51	川原小学校教職員住宅（9号）	365	68	玉之浦町教職員住宅	365
52	山内小学校教職員住宅（12号）	365	69	蕨中学校教職員宿舎（校長）	365
53	嵯峨島中学校教職員住宅	365	70	黄島中学校教職員宿舎（教頭）	365
54	奈留小学校校長住宅（奈小018）	365	71	戸岐小学校教員住宅（教頭）	365
55	へき地教員住宅 （奈小017、奈中020）	365	72	へき地教員宿舎（奈小021）	1,460
56	岐宿小学校教職員住宅（10号）	365	73	福江中学校教員宿舎	365
57	奈留中学校校長住宅（奈中021）	365	74	緑丘小学校教員宿舎	0
58	崎山小学校教職員住宅（教頭）	365	75	福江小学校教員宿舎（校長）	0
59	三井楽小学校教職員住宅	730	76	玉之浦中学校教職員住宅	365
60	本山教職員宿舎（校長教頭）	365	77	嵯峨島中学校教職員住宅 （海岸側）	365
61	大浜教職員宿舎（校長）	365	78	玉之浦町教職員校長住宅	0
62	梶島教職員住宅（教員校長教頭）	1,095	79	教職員住宅岐中22号 ・23号岐小15号	1,095
63	大浜教職員宿舎（教頭）	365	80	富江小・富江中校長住宅	0
64	本山教職員宿舎（翁中教頭）	0	81	富江教職員宿舎（小学校教頭住宅）	365
65	奥浦小学校教員住宅（校長）	365	82	富江教職員宿舎（中学校教頭住宅）	365
66	奥浦教職員住宅（教頭）	730	83	嵯峨島小学校教職員住宅 （2015建設分）	1,460
67	本山教職員宿舎（翁中校長）	365			

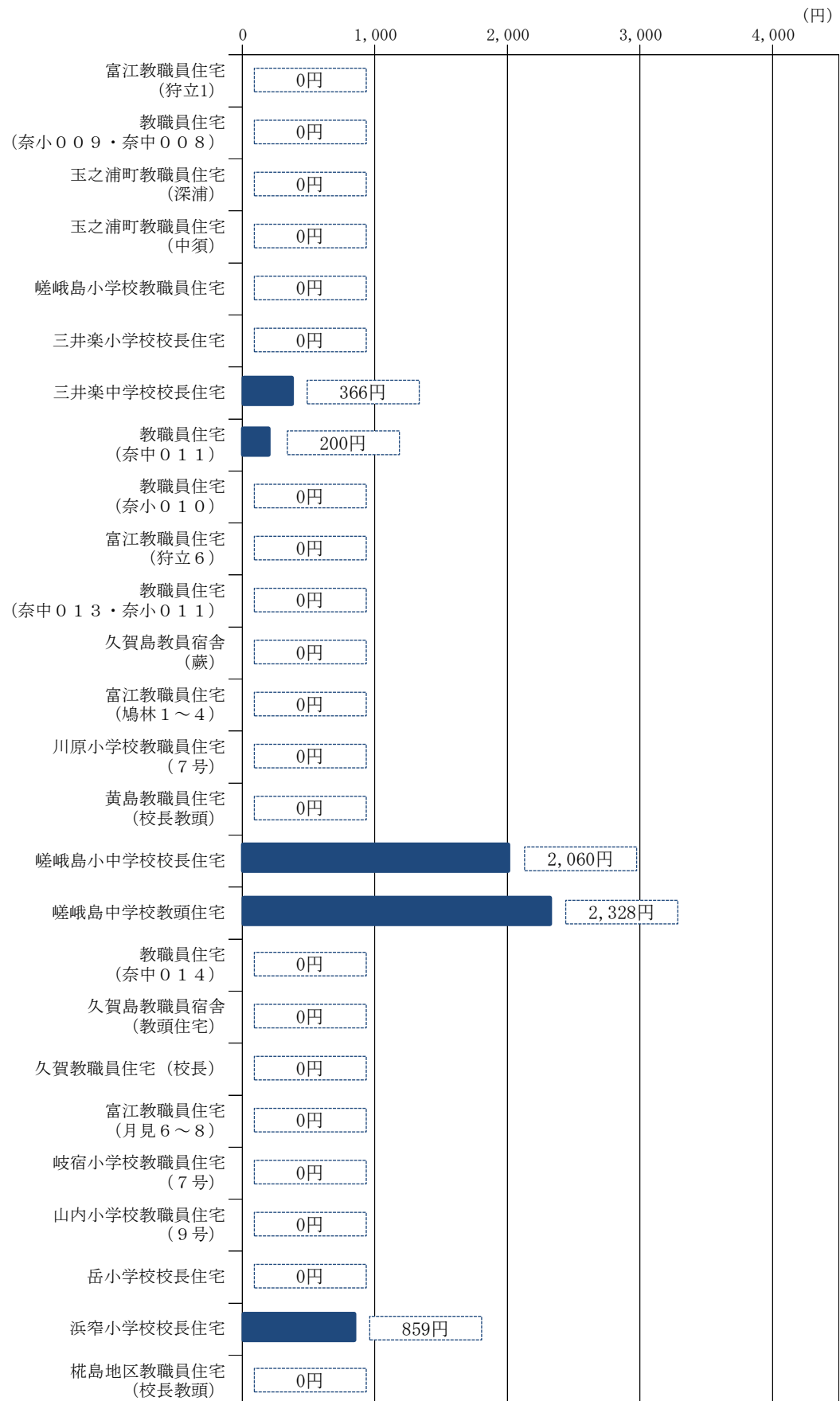
※1 各住宅の入居者の世帯員構成を把握していないことから、入居実績がある住宅の入居者を1人と仮定して、これを基に利用者数を推計しています。

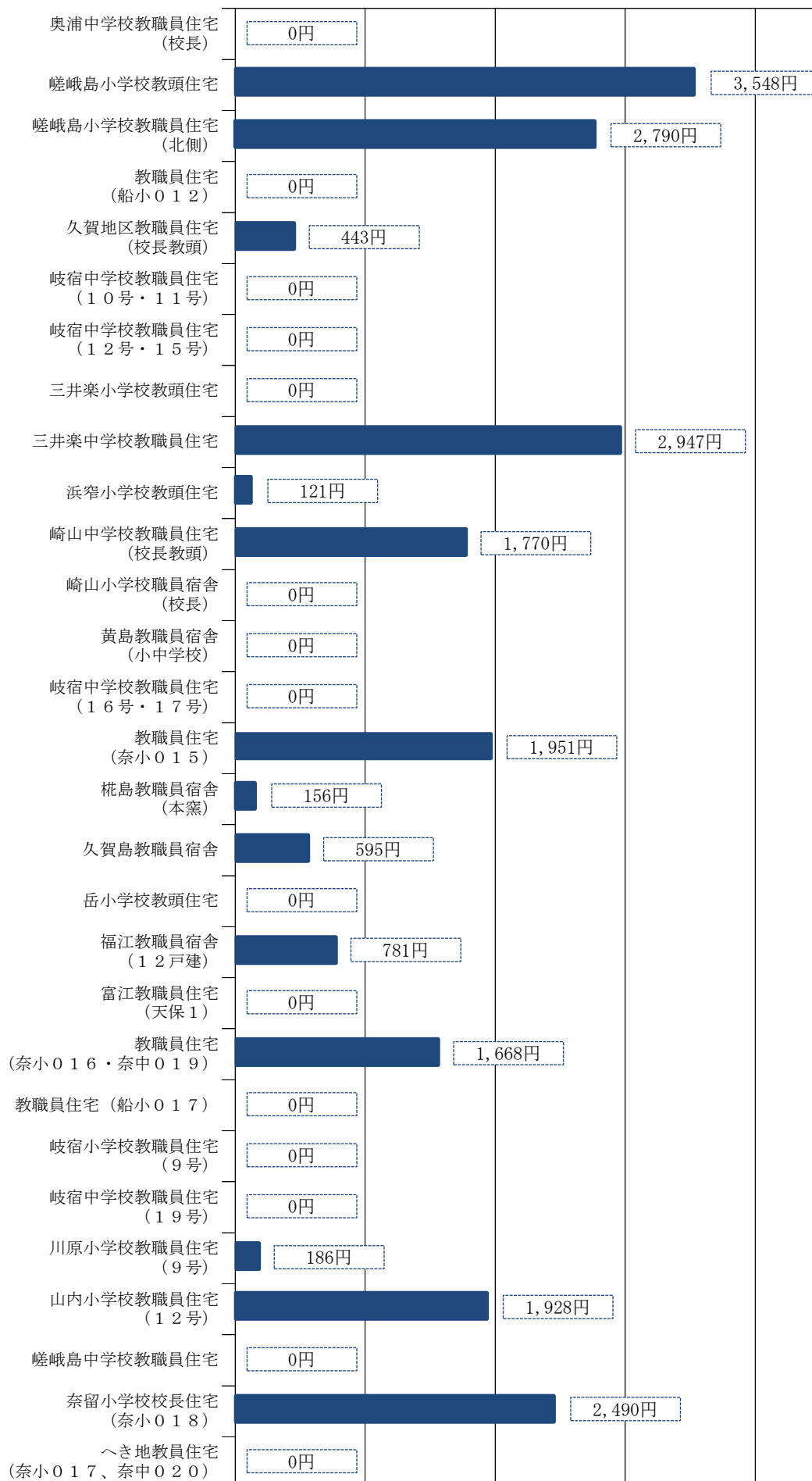
※2 「富江教職員住宅（狩立1）」は、平成29年度中に解体しています。

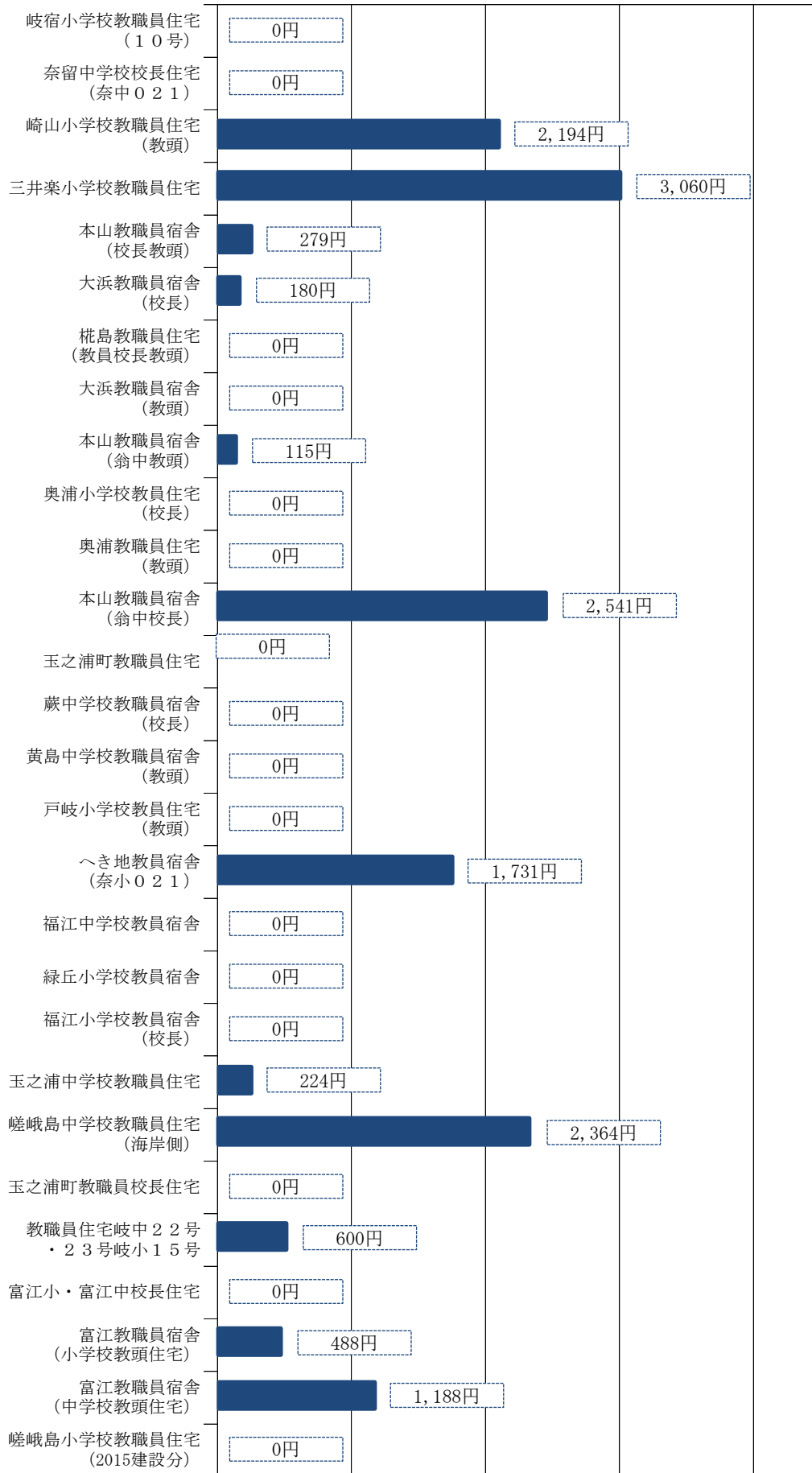
※3 「嵯峨島小学校教職員住宅」は、平成27年度中に解体しています。

ウ 1㎡当たりの運営コスト状況

管理運営経費と総延床面積から1㎡当たりのコストを比較したものです。

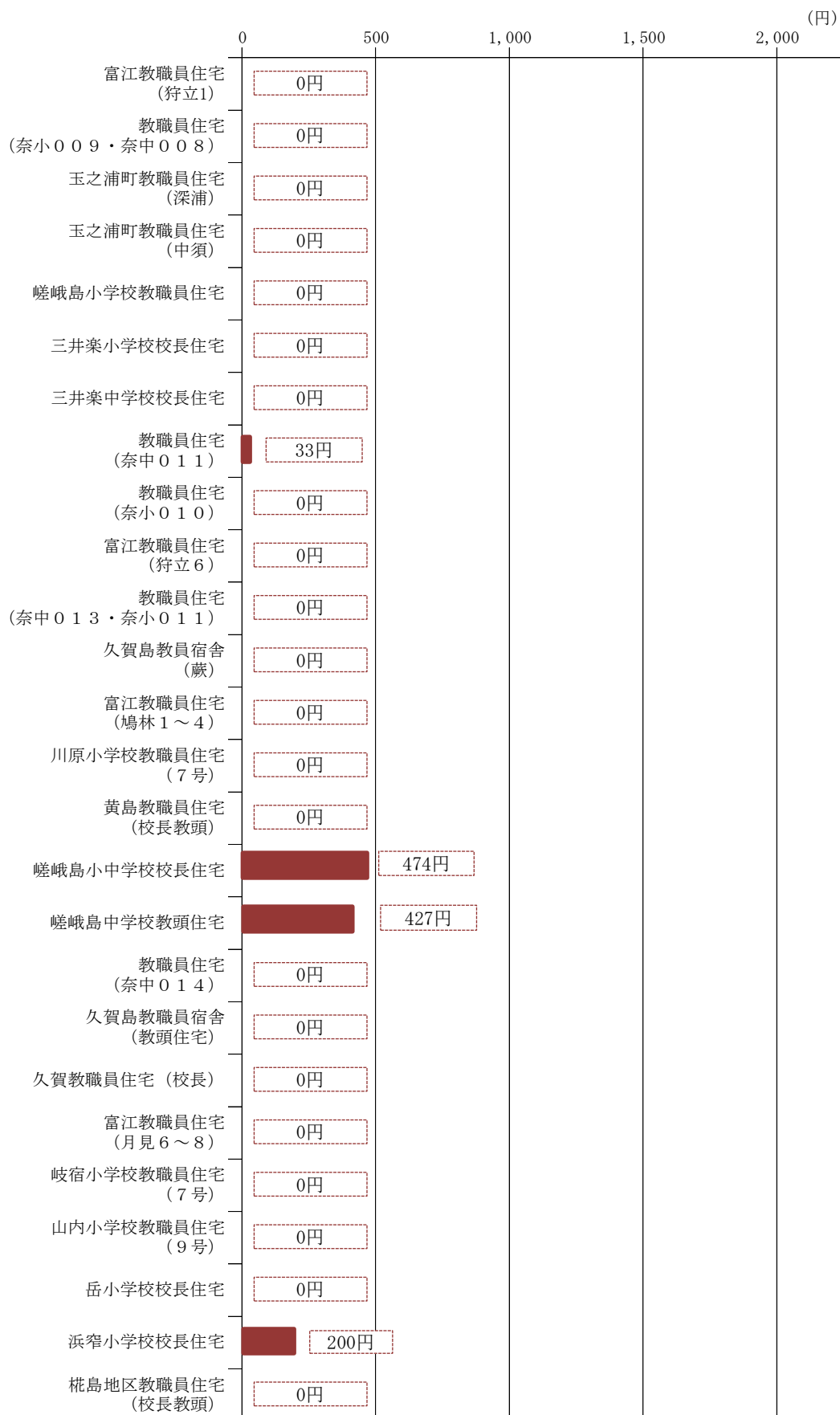






エ 利用者1人当たりの運営コスト状況

管理運営経費と利用者数から1人当たりのコストを比較したものです。

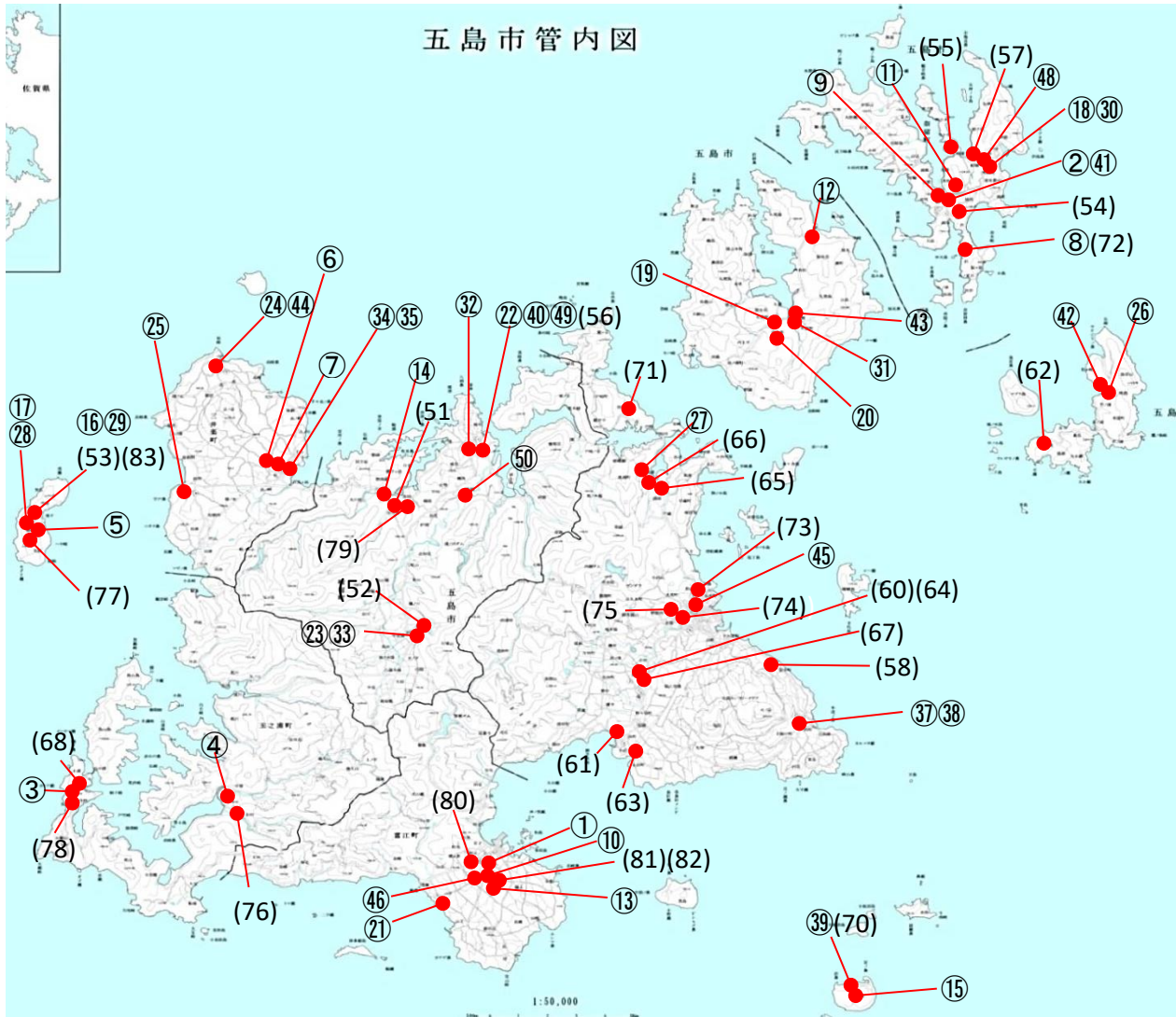


奥浦中学校教職員住宅 (校長)	0円			
嵯峨島小学校教頭住宅	603			
嵯峨島小学校教職員住宅 (北側)	474円			
教職員住宅 (船小012)	0円			
久賀地区教職員住宅 (校長教頭)	74円			
岐宿中学校教職員住宅 (10号・11号)	0円			
岐宿中学校教職員住宅 (12号・15号)	0円			
三井楽小学校教頭住宅	0円			
三井楽中学校教職員住宅	533			
浜窄小学校教頭住宅	22円			
崎山中学校教職員住宅 (校長教頭)	592円			
崎山小学校職員宿舎 (校長)	0円			
黄島教職員宿舎 (小中学校)	0円			
岐宿中学校教職員住宅 (16号・17号)	0円			
教職員住宅 (奈小015)	326円			
枕島教職員宿舎 (本黨)	21円			
久賀島教職員宿舎	120円			
岳小学校教頭住宅	0円			
福江教職員宿舎 (12戸建)	105円			
富江教職員住宅 (天保1)	0円			
教職員住宅 (奈小016・奈中019)	279円			
教職員住宅(船小017)	0円			
岐宿小学校教職員住宅 (9号)	0円			
岐宿中学校教職員住宅 (19号)	0円			
川原小学校教職員住宅 (9号)	49円			
山内小学校教職員住宅 (12号)	512円			
嵯峨島中学校教職員住宅	0円			
奈留小学校校長住宅 (奈小018)	682円			
へき地教員住宅 (奈小017・奈中020)	0円			

岐宿小学校教職員住宅 (10号)	0円			
奈留中学校校長住宅 (奈中021)	0円			
崎山小学校教職員住宅 (教頭)	403円			
三井楽小学校教職員住宅	562円			
本山教職員宿舎 (校長教頭)	93円			
大浜教職員宿舎 (校長)	30円			
柊島教職員住宅 (教員校長教頭)	0円			
大浜教職員宿舎 (教頭)	0円			
本山教職員宿舎 (翁中教頭)	0円			
奥浦小学校教員住宅 (校長)	0円			
奥浦教職員住宅 (教頭)	0円			
本山教職員宿舎 (翁中校長)	425円			
玉之浦町教職員住宅	0円			
蕨中学校教職員宿舎 (校長)	0円			
黄島中学校教職員宿舎 (教頭)	0円			
戸岐小学校教員住宅 (教頭)	0円			
へき地教員宿舎 (奈小021)	190円			
福江中学校教員宿舎	0円			
緑丘小学校教員宿舎	0円			
福江小学校教員宿舎 (校長)	0円			
玉之浦中学校教職員住宅	41円			
嵯峨島中学校教職員住宅 (海岸側)	1,282円			
玉之浦町教職員校長住宅	0円			
教職員住宅岐中22号 ・23号岐小15号	132円			
富江小・富江中校長住宅	0円			
富江教職員宿舎 (小学校教頭住宅)	107円			
富江教職員宿舎 (中学校教頭住宅)	260円			
嵯峨島小学校教職員住宅 (2015建設分)	0円			

オ 施設の配置状況

対象施設の配置状況を示しています。



No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
①	富江教職員住宅 (狩立1)	⑩	富江教職員住宅 (狩立6)	⑲	久賀島教職員宿舎 (教頭住宅)	⑳	嵯峨島小学校教頭住宅	⑳	崎山中学校教職員住宅 (校長教頭)
②	教職員住宅 (奈小009・奈中008)	⑪	教職員住宅 (奈中013・奈小011)	⑳	久賀教職員住宅 (校長)	㉑	嵯峨島小学校教職員住宅 (北側)	㉑	崎山小学校職員宿舎 (校長)
③	玉之浦町教職員住宅 (深浦)	⑫	久賀島教職員宿舎 (蔵)	㉒	富江教職員住宅 (月見6～8)	㉒	教職員住宅 (船小012)	㉒	黄島教職員宿舎 (小中学校)
④	玉之浦町教職員住宅 (中須)	⑬	富江教職員住宅 (鳩林1～4)	㉓	岐宿小学校教職員住宅 (7号)	㉓	久賀地区教職員住宅 (校長教頭)	㉓	岐宿中学校教職員住宅 (16号・17号)
⑤	嵯峨島小学校教職員住宅	⑭	川原小学校教職員住宅 (7号)	㉔	山内小学校教職員住宅 (9号)	㉔	岐宿中学校教職員住宅 (10号・11号)	㉔	教職員住宅 (奈小015)
⑥	三井楽小学校校長住宅	⑮	黄島教職員住宅 (校長教頭)	㉕	岳小学校校長住宅	㉕	岐宿中学校教職員住宅 (12号・15号)	㉕	枕島教職員宿舎 (本寮)
⑦	三井楽中学校校長住宅	⑯	嵯峨島小中学校校長住宅	㉖	浜窄小学校校長住宅	㉖	三井楽小学校教頭住宅	㉖	久賀島教職員宿舎
⑧	教職員住宅 (奈中011)	⑰	嵯峨島中学校教頭住宅	㉗	枕島地区教職員住宅 (校長教頭)	㉗	三井楽中学校教職員住宅	㉗	岳小学校教頭住宅
⑨	教職員住宅 (奈小010)	⑱	教職員住宅 (奈中014)	㉘	奥浦中学校教職員住宅 (校長)	㉘	浜窄小学校教頭住宅	㉘	福江教職員宿舎 (12戸建)

No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
④⑥	富江教職員住宅（天保1）	(54)	奈留小学校校長住宅（奈小018）	(62)	梶島教職員住宅（教員校長教頭）	(70)	黄島中学校教職員宿舎（教頭）	(78)	玉之浦町教職員校長住宅
④⑦	教職員住宅（奈小016・奈中019）	(55)	へき地教員住宅（奈小017、奈中020）	(63)	大浜教職員宿舎（教頭）	(71)	戸岐小学校教員住宅（教頭）	(79)	教職員住宅岐中22号・23号岐小15号
④⑧	教職員住宅（船小017）	(56)	岐宿小学校教職員住宅（10号）	(64)	本山教職員宿舎（翁中教頭）	(72)	へき地教員宿舎（奈小021）	(80)	富江小・富江中校長住宅
④⑨	岐宿小学校教職員住宅（9号）	(57)	奈留中学校校長住宅（奈中021）	(65)	奥浦小学校教員住宅（校長）	(73)	福江中学校教員宿舎	(81)	富江教職員宿舎（小学校教頭住宅）
⑤⑩	岐宿中学校教職員住宅（19号）	(58)	崎山小学校教職員住宅（教頭）	(66)	奥浦教職員住宅（教頭）	(74)	緑丘小学校教員宿舎	(82)	富江教職員宿舎（中学校教頭住宅）
(51)	川原小学校教職員住宅（9号）	(59)	三井楽小学校教職員住宅	(67)	本山教職員宿舎（翁中校長）	(75)	福江小学校教員宿舎（校長）	(83)	嵯峨島小学校教職員住宅（2015建設分）
(52)	山内小学校教職員住宅（12号）	(60)	本山教職員宿舎（校長教頭）	(68)	玉之浦町教職員住宅	(76)	玉之浦中学校教職員住宅		
(53)	嵯峨島中学校教職員住宅	(61)	大浜教職員宿舎（校長）	(69)	蔵中学校教職員宿舎（校長）	(77)	嵯峨島中学校教職員住宅（海岸側）		

③ 施設について

ア 施設の役割

五島市外から五島市立学校に赴任する教職員にとって、住居の確保はたいへん大きな問題です。このような教職員に対し生活の拠点となる住宅を提供することで、住居の心配をすることなく安心して生活を行うことができます。また、教職員が赴任する学校がある地域で生活することにより、地域住民との関わり合いが増えることとなり、結果としてそれぞれの地域の子供たちの特性に合った教育を行うことに繋がっていくと考えます。

イ 現状と課題

教職員住宅の約7割が昭和50年代までに建設されていることから分かるように、そのほとんどが民間の賃貸住宅が今のように整備されていない時代に教職員の生活の拠点となる住宅を確保するために建設されています。

現在は、当時と比べ道路や交通網が格段に整備され、自動車を利用した通勤圏が拡大しています。また、民間の賃貸住宅の整備率が向上していることなどから教職員が教職員住宅へ入居する割合は年々下がっており、平成28年度末における入居者の約半数は、使用していない教職員住宅を貸し付けた一般市民となっています。

ウ 今後の施設の考え方

教職員住宅の入居率が下がってきていることから、教職員住宅の必要性も以前と比べて低くなっていると思われます。このことから、今後は民間の賃貸住宅が少ない2次離島地域の教職員住宅や各学校の校長住宅、教頭住宅についてのみ更新を行うこととし、その他の住宅については原則として更新を行わず、老朽化した建物から順次解体し、撤去していくことにしています。

④ 適正配置の検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ、すべての施設の適正配置の時期を第1期から第4期までに区分します。

また、第1期の対象施設については「現状維持」「適正化」「複合化」「集約化」「民活化」「廃止」「譲渡」といった方向性を検討し、より具体的な適正配置の実施時期、方法を検討します。

第1期 (H30～R8)	第2期 (R9～R18)	第3期 (R19～R28)	第4期 (R29～R38)
玉之浦町教職員住宅 (中須)	教職員住宅 (奈小9・奈中8)	黄島教職員宿舎 (小中学校)	枕島教職員住宅 (教員 校長 教頭)
川原小学校教職員住宅 (7号)	玉之浦町教職員住宅 (深浦)	枕島教職員宿舎(本窯)	
山内小学校教職員住宅 (9号)	三井楽小学校校長住宅	久賀島教職員宿舎	
浜窄小学校校長住宅	三井楽中学校校長住宅	福江教職員宿舎 (12戸建)	
岐宿中学校教職員住宅 (12号・15号)	教職員住宅(奈中011)	へき地教員宿舎 (奈小021)	
浜窄小学校教頭住宅	教職員住宅(奈小010)	富江小・富江中校長住宅	
玉之浦町教職員住宅	富江教職員住宅 (狩立5・6)	富江教職員宿舎 (小学校教頭住宅)	
	教職員住宅 (奈中13・奈小11)	富江教職員宿舎 (中学校教頭住宅)	
	久賀島教員宿舎(蔵)	嵯峨島小学校教職員住宅 (2015建設分)	
	富江教職員住宅 (鳩林1～4)		
	黄島教職員住宅 (校長 教頭)		
	嵯峨島小中学校校長住宅		
	嵯峨島中学校教頭住宅		
	教員住宅(奈中014)		
	久賀島教職員宿舎 (教頭住宅)		
	久賀教職員住宅(校長)		
	富江教職員住宅 (月見6～8)		
	岐宿小学校教職員住宅 (7号)		
	岳小学校校長住宅		
	枕島地区教職員住宅 (校長 教頭)		
	奥浦中学校教職員住宅 (校長)		
	嵯峨島小学校教頭住宅		
	嵯峨島小学校教職員住宅 (北側)		
	教員住宅(船小012)		
	久賀地区教職員住宅 (校長 教頭)		
	岐宿中学校教職員住宅 (10号・11号)		
	三井楽小学校教頭住宅		
	三井楽中学校教職員住宅		
	崎山中学校教職員住宅 (校長 教頭)		
	崎山小学校職員宿舎 (校長)		
	教職員住宅(奈小015)		

第1期 (H30～R8)	第2期 (R9～R18)	第3期 (R19～R28)	第4期 (R29～R38)
	岐宿中学校教職員住宅 (16号・17号) 岳小学校教頭住宅 富江教職員住宅 (天保1) 教職員住宅 (奈小016・奈中019) 教職員住宅(船小017) 岐宿小学校教職員住宅 (9号) 岐宿中学校教職員住宅 (19号) 川原小学校教職員住宅 (9号) 山内小学校教職員住宅 (12号) 嵯峨島中学校教職員住宅 奈留小学校校長住宅 (奈小018) へき地教員住宅 (奈小017・奈中020) 岐宿小学校教職員住宅 (10号) 奈留中学校校長住宅 (奈中021) 崎山小学校教職員住宅 (教頭) 三井楽小学校教職員住宅 本山教職員宿舎 (校長 教頭) 大浜教職員宿舎(校長) 大浜教職員宿舎(教頭) 本山教職員宿舎 (翁中教頭) 奥浦小学校教員住宅 (校長) 奥浦教職員住宅(教頭) 本山教職員宿舎 (翁中校長) 蕨中学校教職員宿舎 (校長) 黄島中学校教職員宿舎 (教頭) 戸岐小学校教員住宅 (教頭) 福江中学校教員宿舎 緑丘小学校教員宿舎 福江小学校教員宿舎 (校長) 玉之浦中学校教職員住宅 嵯峨島中学校教職員住宅 (海岸側) 玉之浦町教職員校長住宅 教職員住宅 岐中22号・ 23号・岐小15号		



※第1期の計画期間は、五島市公共施設等総合管理計画の期間と合わせるため、9年間としています。

No.	施設名	方向性	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	玉之浦町教職員住宅 (中須)	廃止		廃止							
			説明	現在は誰も入居しておらず、教職員住宅としての設置の必要性が低いことから廃止して解体します。							
2	川原小学校教職員住宅 (7号)	廃止		廃止							
			説明	教職員住宅としては、今後も利用する見込みがないことから廃止して解体します。							
3	山内小学校教職員住宅 (9号)	廃止		廃止							
			説明	現在は誰も入居しておらず、教職員住宅としての設置の必要性が低いことから廃止して解体します。							
4	浜窄小学校校長住宅	廃止								廃止	
			説明	廃校後に売却することを検討するが、売却による処分ができなかった場合は、廃止して解体します。							
5	岐宿中学校教職員住宅 (12号・15号)	廃止		廃止							
			説明	教職員住宅としては、今後も利用する見込みがないことから廃止して解体します。							
6	浜窄小学校教頭住宅	廃止								廃止	
			説明	廃校後に売却することを検討するが、売却による処分ができなかった場合は、廃止して解体します。							
7	玉之浦町教職員住宅	廃止								廃止	
			説明	廃校後に売却することを検討するが、売却による処分ができなかった場合は、廃止して解体します。							

※1 第2期以降に施設名がある施設は、第2期以降の個別計画の策定までにその方向性を検討します。

※2 「富江教職員住宅(狩立1)」は、平成29年度中に解体しています。

※3 「嵯峨島小学校教職員住宅」は、平成27年度中に解体しています。

◆分類用語の定義◆

- ① 現状維持 … 計画的に予防保全することで長寿命化を図り、適切な時期に維持更新を行う施設
- ② 適正化 … 将来、需要の増加又は減少が見込まれることから更新時に規模の拡大又は縮小を行う施設
- ③ 複合化 … 別々の用途の施設を一つの建築物内に集める複合化を行う施設
- ④ 集約化 … 同一用途の施設を一つの建築物内に集める集約化を行う施設
- ⑤ 民活化 … 民間事業者等資金やノウハウを活用し、施設の建替費用の圧縮や公共施設サービスの質の向上を図る施設
- ⑥ 廃止 … 用途廃止等により遊休資産となっている施設のうち、老朽化が著しく大規模改修を要するため解体する施設
他の施設との集約化や民間施設の活用により必要性が失われ、解体する施設
- ⑦ 譲渡 … 遊休資産となっている施設のうち、比較的新しく安全性に問題がないため売却又は譲渡をする施設
地域や民間事業者が独自に運営を行っているものや民間で運営可能と見込まれるため、売却又は譲渡をする施設

(5) その他教育施設

① 対象施設一覧

No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
1	久賀スクールバス給食車庫	福江	直営	S62	32	40	35	0	0
2	大宝スクールバス待合所	玉之浦	直営	H2	29	24	48	0	0
3	幾久山スクールバス待合所	玉之浦	直営	H2	29	24	18	0	0
4	玉之浦中学校スクールバス車庫	玉之浦	直営	H3	28	40	177	0	0
合計							278	0	0

※1 運営形態の「指定」は指定管理者を、「直営」は市直営管理を表します。

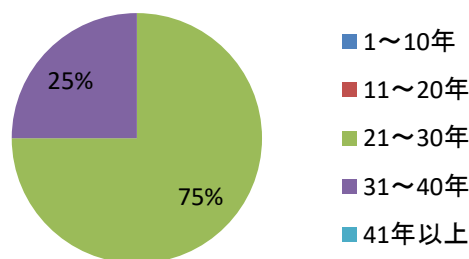
※2 耐用年数については、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和43年3月31日大蔵省令第15号）を参考に記載したもので、使用可能期間を示すものではありません。

※3 収入及び収支は、平成28年度の歳入歳出決算額を記載しています。

② 各種分析結果

ア 築年数別状況

その他教育施設については、建築年数が31年以上のものが1棟、21～30年のものが3棟という結果になっています。対象施設のうち、半数は既に耐用年数を経過していますが、児童生徒数の減少から全く利用されていないものもあります。



イ 利用状況

その他教育施設の延べ利用者数を示したものです。なお、利用期間は平成28年4月から平成29年3月までの1年間です。

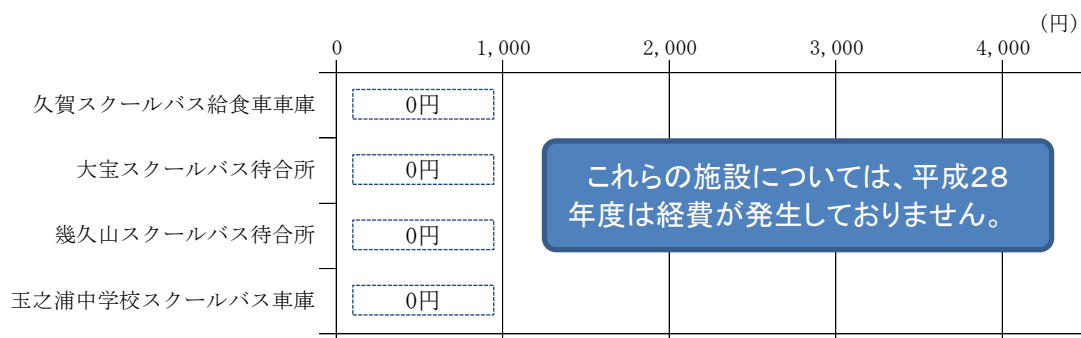
No.	施設名	利用者数 (人)	No.	施設名	利用者数 (人)
1	久賀スクールバス給食車庫	579	3	幾久山スクールバス待合所	0
2	大宝スクールバス待合所	1,158	4	玉之浦中学校スクールバス車庫	10,422

※ 利用者数は、平成28年5月1日現在の各施設を利用する児童数を基に次の計算式により推計した数字です。
 (施設を利用する児童生徒数) × 193日

◆ 「193日」は、平成28年度の学校営業日の日数です。

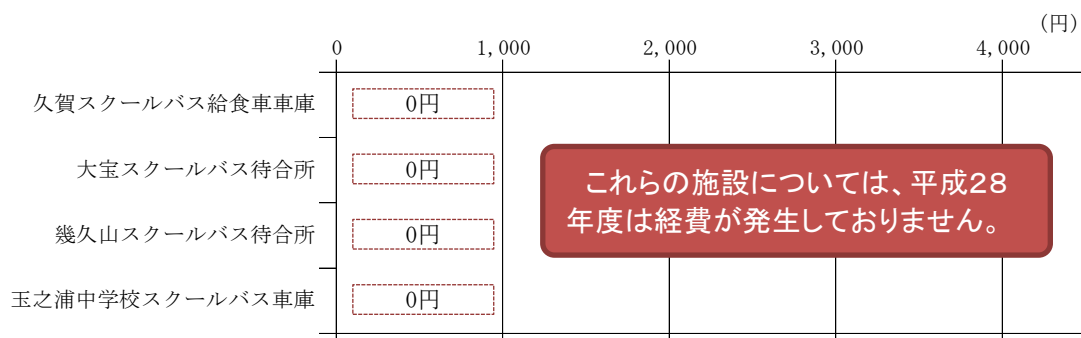
ウ 1㎡当たりの運営コスト状況

管理運営経費と総延床面積から1㎡当たりのコストを比較したものです。



エ 利用者1人当たりの運営コスト状況

管理運営経費と利用者数から1人当たりのコストを比較したものです。



オ 施設の配置状況

対象施設の配置状況を示しています。



No.	施設名	No.	施設名
①	久賀スクールバス給食車庫	③	幾久山スクールバス待合所
②	大宝スクールバス待合所	④	玉之浦中学校スクールバス車庫

③ 施設について

ア 施設の役割

久賀スクールバス給食車庫及び玉之浦中学校スクールバス車庫は、児童生徒が通学に利用するスクールバス等を格納する施設です。スクールバス等については屋根つきの車庫に格納することにより車体の老朽化を遅らせ、スクールバスを長期間の使用することができるようになります。

大宝スクールバス待合所及び幾久山スクールバス待合所は、バスを待つ児童生徒が日差しや風雨から身を守るための施設です。

イ 現状と課題

現在のところ、久賀スクールバス給食車庫、大宝スクールバス待合所及び玉之浦中学校スクールバス車庫のいずれについても維持管理費は全くかかっていませんが、築後27年～31年が経過しており老朽化が進んでいるため、今後は予防保全的な改修が必要となってきます。

なお、幾久山スクールバス待合所については、利用する児童生徒がいないため廃止し、解体する予定です。

ウ 今後の施設の考え方

遠方から通学する児童生徒にとって、スクールバスは就学のためになくてはならないものであり、その車庫を含めこれらすべての施設は、学校が存続している限り必要な施設です。一方で今後は、更なる児童生徒数の減少も見込まれることから、施設の更新が必要になった場合には適正規模の施設に見直す必要があります。

④ 適正配置の検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ、すべての施設の適正配置の時期を第1期から第4期までに区分します。

また、第1期の対象施設については「現状維持」「適正化」「複合化」「集約化」「民活化」「廃止」「譲渡」といった方向性を検討し、より具体的な適正配置の実施時期、方法を検討します。

第1期 (H30～R8)	第2期 (R9～R18)	第3期 (R19～R28)	第4期 (R29～R38)
幾久山スクールバス待合所	久賀スクールバス給食車庫 玉之浦中学校スクールバス車庫 大宝スクールバス待合所		

※第1期の計画期間は、五島市公共施設等総合管理計画の期間と合わせるため、9年間としています。

No.	施設名	方向性	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	幾久山スクールバス待合所	廃止							廃止		
			説明	利用している児童、生徒がいないため、令和6年度を目途に廃止します。							

※ 第2期以降に施設名がある施設は、第2期以降の個別計画の策定までにその方向性を検討します。

◆分類用語の定義◆

- ① 現状維持 … 計画的に予防保全することで長寿命化を図り、適切な時期に維持更新を行う施設
- ② 適正化 … 将来、需要の増加又は減少が見込まれることから更新時に規模の拡大又は縮小を行う施設
- ③ 複合化 … 別々の用途の施設を一つの建築物内に集める複合化を行う施設
- ④ 集約化 … 同一用途の施設を一つの建築物内に集める集約化を行う施設
- ⑤ 民活化 … 民間事業者等資金やノウハウを活用し、施設の建替費用の圧縮や公共施設サービスの質の向上を図る施設
- ⑥ 廃止 … 用途廃止等により遊休資産となっている施設のうち、老朽化が著しく大規模改修を要するため解体する施設
他の施設との集約化や民間施設の活用により必要性が失われ、解体する施設
- ⑦ 譲渡 … 遊休資産となっている施設のうち、比較的新しく安全性に問題がないため売却又は譲渡をする施設
地域や民間事業者が独自に運営を行っているものや民間で運営可能と見込まれるため、売却又は譲渡をする施設